

= 事例 =

区内

<まちセン取りくみ・活動>

・暮らしの庭（豊玉・大泉学園） ・ ちゃい旅（大泉学園）

<区助成・制度>

・みどりの美しい街並みづくり支援

（みどりの協定、花いっぱいにぎわい事業、生け垣化助成、沿道緑化助成、壁面緑化助成、屋上緑化助成）

・保護樹木・保護樹林 ・ 憩いの森・街かどの森

<NPO 法人自然工房めばえ>

・ガーデンヘルプ（高齢者等の庭の手入れを一緒に行う）

区外

・柏市「カシニワ制度」

・世田谷区「小さな森」「3軒からはじまるガーデニング支援制度」

目的・ねらい

・みどりを増やす

・みどりを育てて守る

・コミュニティづくり

= 支援 =

ヒト

区・・・みどり担当、地域担当、協働担当、農業担当の連携  
中間支援・・・みどりのまちづくりセンター

区民・・・樹林・お庭の所有者 と

地域の方々、ボランティア、  
大学生、小学生（学校）、JA

連携づくり

モノ

・新築の際に植栽計画のアドバイス  
・お庭に常緑樹、落葉樹を1本ずつ植える  
（お互いさまになるように！）

カネ

・みどりがある場所は区民の共有財産として税を  
免除、軽減する  
・菜園スペース付き住宅に住民税のメリット  
⇒ 税制改正  
・剪定への助成  
・維持管理の難しくなった樹木を移植する費用の補助  
別の土地に移植して地域の森をつくり開放する

みんなが身近に、自分事を感じる

「知ってもらおう！コミュニケーションのきっかけ」

<課題> ・庭の手入れが分からず放置してしまう

・所有者と知り合えない。

区 区民 地域の方々にも身近に感じてもらう

・季節ごとの観察会&お茶会

・オープンガーデン

・楽しみながら人と人がつながり、困っている人の  
ためにもなるイベント（落ち葉などの困りごとを  
みんなで解決したい）

・採れた野菜でバーベキュークッキング

（農地、農家と近所の人が親しむ）

・空き地・原っぱの開放（怪我してもよい空間・自由な場所）

所有者と地域住民の顔の見える関係づくり

<課題> ・樹木の飛び出しや落ち葉、土埃への苦情がくる・・・

・高齢になり樹木の管理が難しい

・相続税、固定資産税等の税の負担が大きく維持できない・・・

テーマ

お庭・屋敷森・農地など  
民有地のみどりを、地域の共有財産として  
育てて守っていきこう！

<目標> 大切な木、地域のシンボルになっている木や広々とした農地の存在を  
地域で共有し、『みんなの木・みんなの庭』として残していく！

みどりの多面的機能・効果の周知・共有・見える化

人的支援「植樹」や「お手入れのサポーター」

<課題> ・維持管理が困難・・・

区 区民 植える活動や育てる活動を通じたコミュニケーションづくり

【植える】

・小学生と植樹

・ボランティアと地域住民で民有地に苗木を植える  
（みどりが増え、コミュニティづくりにもつながる）

・維持管理の難しくなった樹木を移植地域の森を  
つくり開放する

・土地代や苗木代等の出資を募り、土地を用意して、  
苗木を植える

育った木を売り、出資者にかえす

【育てる】

・ボランティアと地域住民で落ち葉掃き

・大学生と地域の人たちが一緒に落ち葉掃き（コミュニケーション  
で活力アップ！）

・「地域菜園」をつくり、採れた野菜を地域イベントで活用する

・「区民ガーデン」のような庭

みどりを増やす、育てる活動 コミュニティづくり

普及啓発 支援

<課題> ・庭の手入れが分からず放置してしまう

・植物や作物の名前がわからない。子どもに教えたい。

区 区民 お庭、樹木を手入れする方法や  
お手入れを軽減できる植栽方法を  
学ぶ

・区報に植物のお手入れ方法コーナーを設ける

・お手入れ方法の講座を行う「剪定教室」

卒業生が植木屋ボランティアとなる

・空き地で区や業者がガーデニングのすすめのような  
講座を開く

・立地条件で樹種を変えて、お手入れの軽減する

・農家の方に教えてもらいながら野菜づくりができる

・「収穫体験」子どもが自由に採って食べられる畑・  
果樹園で...